

CSR

レポート

Corporate
Social
Responsibility

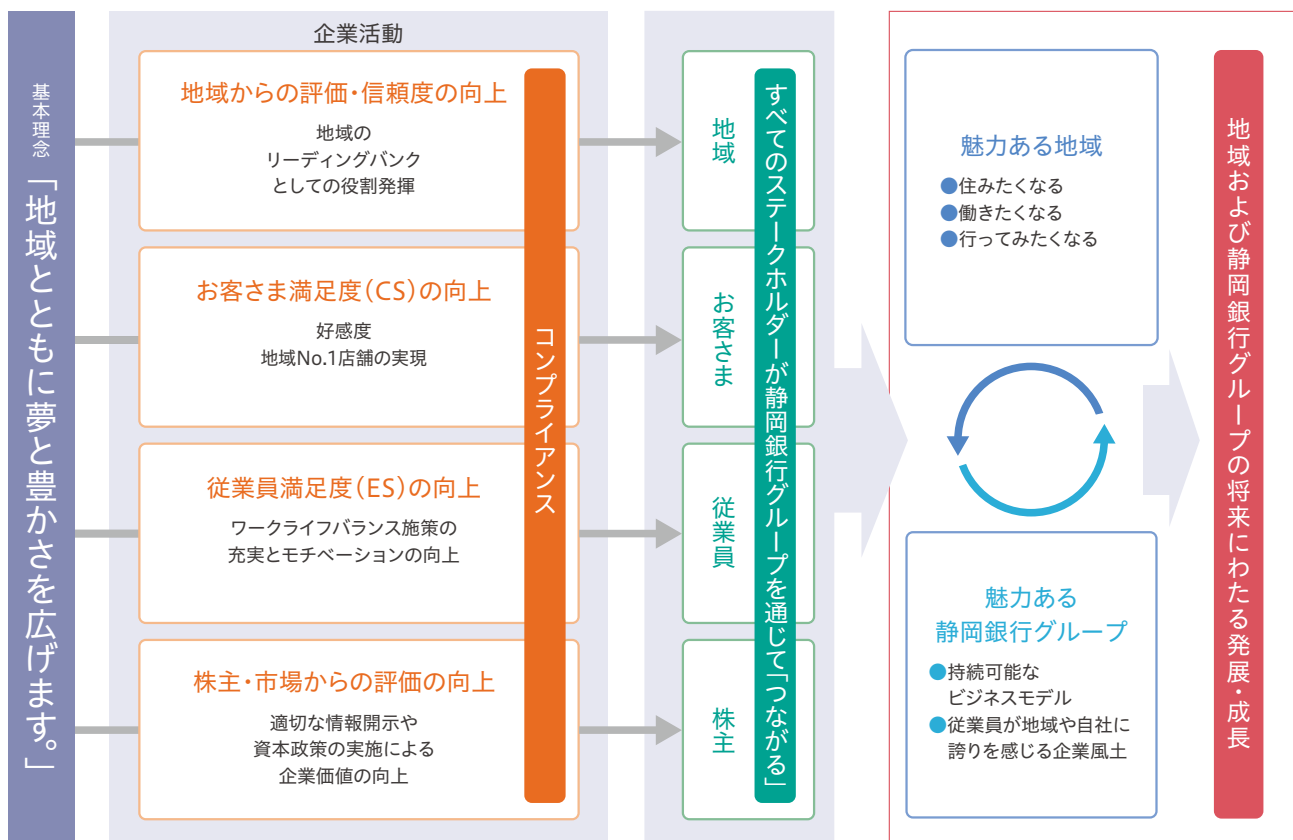


CSR (Corporate Social Responsibility) は一般的に「企業の社会的責任」と訳され、企業が事業活動を通じて、経済・社会・環境など幅広い側面に配慮したバランスよい経営に取り組み、「企業を取り巻くすべてのステークホルダー（利害関係者）の満足」と「企業に対する信頼」を向上させることで、企業自体の

持続可能性（サステナビリティ）を高める取り組みを指します。

静岡銀行グループは、基本理念「地域とともに夢と豊かさを広げます。」のもと、地域で生まれ育った金融グループとして、地域との共存共栄を目指すとともに、地域の皆さまが抱く願いやビジョンを実現するためのお手伝いに取り組んでいます。

この基本理念を実践し、具現化していくことを静岡銀行グループのCSRととらえ、第13次中期経営計画の基本戦略のひとつである「地域、お客さま、従業員、株主の夢と豊かさの実現を応援する」の推進を通じて、将来にわたる地域の発展、成長の実現を目指します。



経済面、社会面、環境面からの取り組み

静岡銀行グループの持つ金融機能を最大限に活用し、経済面における取り組みにとどまることなく、環境問題や少子高齢化といった社会的な課題の解決に対しても、地域のリーディングバンクとしての役割を果たします。

地域のリーディングバンクとしての役割発揮

経済面

- 地域密着型金融の推進
～金融仲介機能の発揮に向けた取り組み
～「事業性評価」への取り組み
- 円滑な事業資金の供給
- 事業承継支援・次世代経営者塾Shizuginship
- お客様のライフプランニングをサポート

P.25～

社会面

- お客様満足への取り組み
- 地域貢献活動
- 従業員満足への取り組み
- 株主満足・市場評価向上への取り組み

P.53～

環境面

- お客様の環境問題に対する取り組みのサポート
- 環境負荷低減への取り組み
- 従業員の地域・家庭での環境への対応強化

P.69～

CSR推進施策は、本部各部、グループ会社の毎年度の業務計画に織り込んでいます。

また、CSR事務局（経営企画部経営企画グループ）が進捗状況をモニタリングして、定期的に経営に報告する体制とし、PDCAサイクルを実践しています。

Pick Up!

PDCAサイクルとは？

Plan（計画）→Do（実行）→Check（評価）→Action（改善）を継続的に繰り返し、改善を計画に反映させていくことで、計画の実効性や質を高めようとするものです。

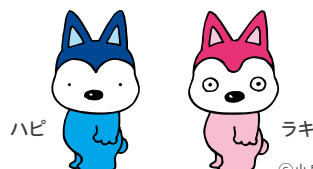
シンボル・マーク



SHIZUOKA BANK

ふたつの波をモチーフにしたシンボル・マークは、静岡銀行とお客様の出会いや地域社会との交流、そして経済活動と文化活動の融合など、さまざまなコミュニケーションの誕生を象徴しています。そして、このコミュニケーションの渦の中から、「未来に向けて、新しい夢や地域の豊かさを創り出していきたい」という願いを表現しています。

オリジナルキャラクター 星犬の「ハビとラキ」



©小泉吉宏/KADOKAWA

ハビとラキを地球に呼んだのは、マンガ家・作家の小泉吉宏さん
小泉吉宏氏：静岡県出身。代表作「ブッタとシッタカブッタ」はシリーズ200万部を超えるベストセラー。
第45回文藝春秋漫画賞、第6回文化庁メディア芸術祭優秀賞、2005年度静岡県文化奨励賞ほか受賞。

地域密着型金融の推進

銀行には、お客さまの大切な資産をお預りし、資金や金融サービスを企業や個人のお客さまに提供することで、社会・経済の健全な発展を支える役割があります。静岡銀行グループでは、株主の皆さまからご出資いただいた資金、お客さまからお預りした資金をもとに、静岡県を中心としたお客さまへのご融資を通じて、地域経済の持続的発展に努めています。



地域との共生のもと 持続的な成長を目指して

地域密着型金融とは？

地域密着型金融とは、「金融機関が顧客との間で親密な関係を長く維持することにより顧客に関する情報を蓄積し、この情報をもとに貸出などの金融サービスの提供を行うことで展開するビジネスモデル」と定義されています。

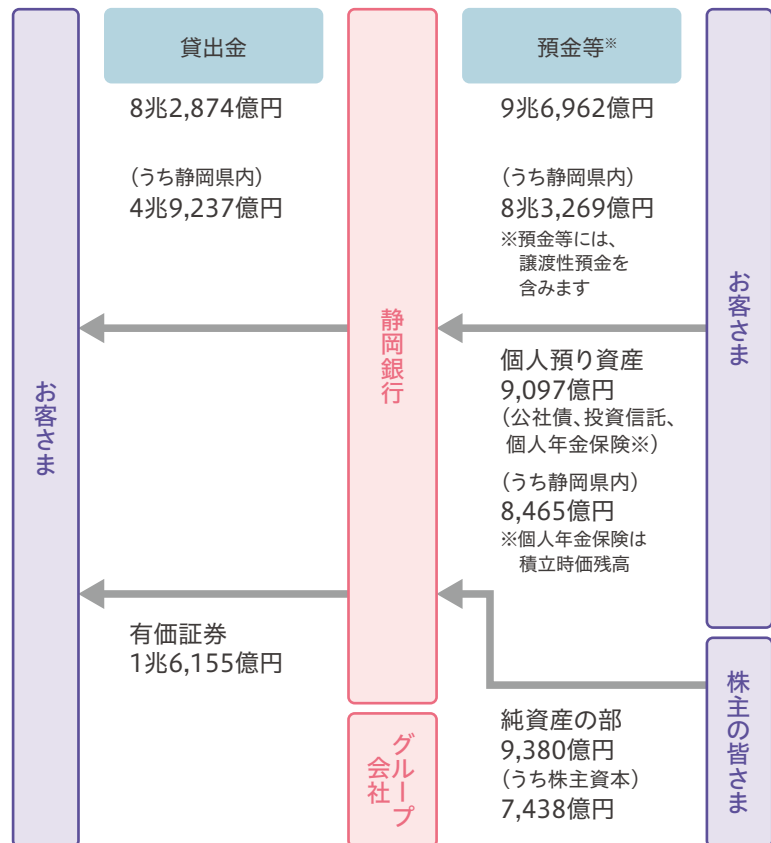
基本方針

静岡銀行グループでは、地域密着型金融の推進における基本的な方針を、「基本理念“地域とともに夢と豊かさを広げます。”の実践を通じて、地域との共生による持続的成長を実現する。」と定め、中期経営計画や各期の業務計画を通じて、地域密着型金融の推進に取り組んでいます。

地域、お客さまとのリレーションの一層の向上や、さまざまなニーズに応じた付加価値の高いサービスの提供を通じて、互惠・共生の関係を構築することで、持続的成長の実現を目指しています。

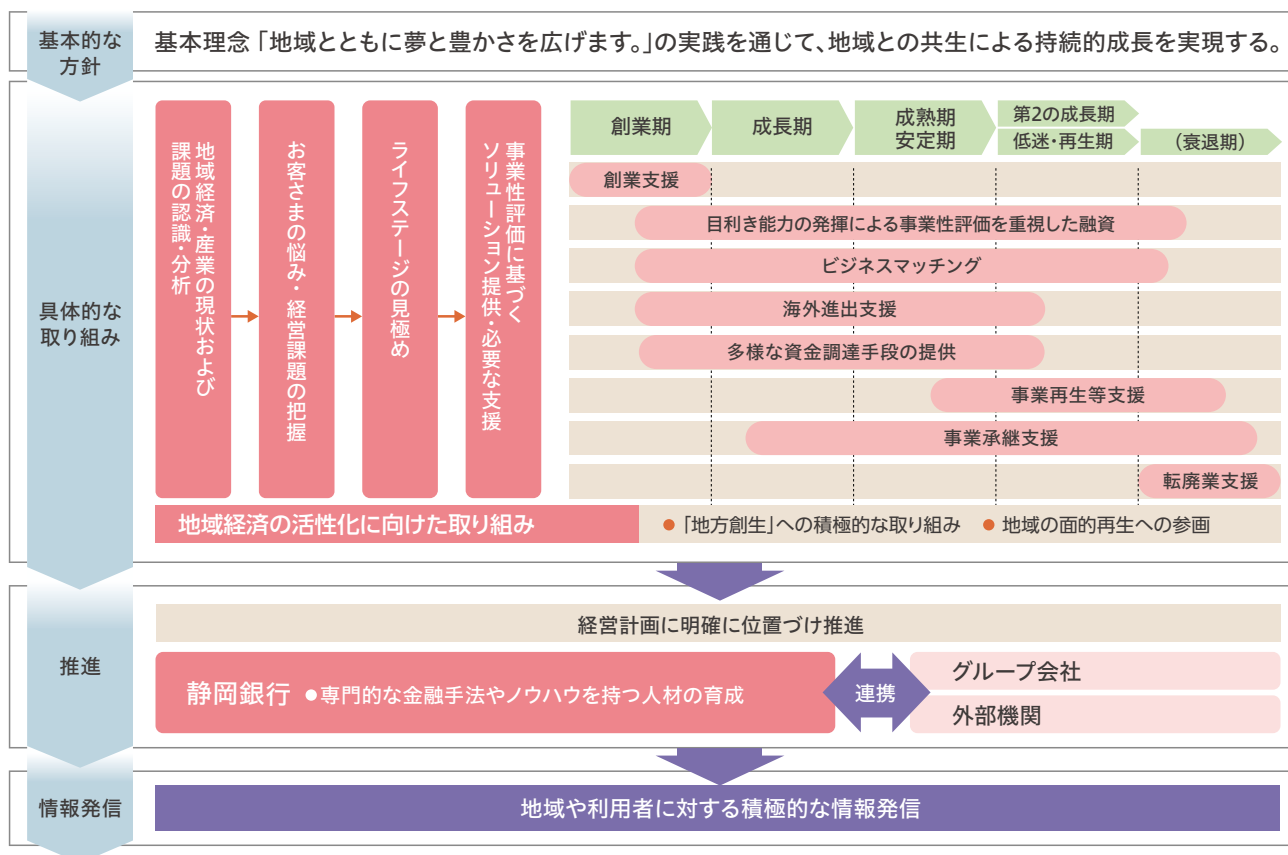
静岡銀行グループと地域のお客さま

(2018年3月末現在)



※記載金額は億円未満を切り捨てて表示しています

地域密着型金融の全体図



金融仲介機能の発揮に向けた取り組み

2017年度～2019年度を計画期間とする第13次中期経営計画では、基本戦略の1つに「地域経済の成長にフォーカスしたコアビジネスの強化」を掲げ、ビジネスマッチング、海外進出支援などをはじめ、お客様の経営課題解決のサポートに積極的に取り組んでいます。

こうしたなか、2016年9月に金融庁より「金融仲介機能のベンチマーク」(金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価できる多様な指標)が公表され、静岡銀行グループでは、このベンチマークを地域密着型金融への取り組みの成果指標の1つと位置づけ、従来からの地域経済の活性化等への取り組みを一層充実させていきます。

金融仲介機能のベンチマーク

ベンチマークは、すべての金融機関の金融仲介への取り組みを客観的に評価するために活用可能な「共通ベンチマーク」、各金融機関が事業戦略やビジネスモデル等を踏まえて選択できる「選択ベンチマーク」、金融機関が独自に設定する「独自ベンチマーク」より構成されています。

静岡銀行では、共通ベンチマーク5項目に加え、選択ベンチマーク16項目、独自ベンチマーク4項目を開示項目として選定しています。

(注)以下において、「ベンチマーク()」と表記している計表は、ベンチマーク項目であること、()内は共通、選択、独自いずれのベンチマークであるかを示しています。

メイン先数および融資残高 ベンチマーク(共通)(グループベース)

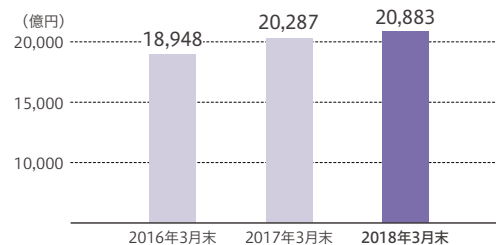
	2016年3月末	2017年3月末	2018年3月末
メイン先数 ^(※1)	17,389社	18,228社	18,149社
経営指標等が改善した先(A) ^(※2)	12,293社	12,862社	12,763社
メイン先の融資残高 ^(※1)	2兆4,090億円	2兆4,954億円	2兆5,451億円

※1 静岡銀行取引先のうち、静岡銀行の融資残高が1位の先。融資残高は当該先が中核をなす企業グループに対する静岡銀行の融資残高の合計

※2 メイン先数のうち、以下の経営指標いずれか1つでも前期対比で改善した先・売上高、営業利益率(営業利益÷売上高)、労働生産性(営業利益÷従業員)等

経営指標等が改善した先(A)の融資残高 ベンチマーク(共通)

静岡銀行では、お客様への安定した資金供給と経営課題解決に取り組み、お客様の成長のお役に立てる地域のトップバンクを目指しています。



メイン取引先数および全取引先数に占める割合 ベンチマーク(選択)
(単体ベース)

	2016年3月末	2017年3月末	2018年3月末
メイン取引先数 ^(※3)	20,589社	21,163社	21,079社
全取引先数に占める割合	44.0%	44.2%	44.8%

※3 静岡銀行取引先のうち、静岡銀行の融資残高が1位の先

2017年度における地域密着型金融の取り組み実績

2017年度は、第13次中期経営計画の基本戦略の1つ「地域経済の成長にフォーカスしたコアビジネスの強化」を通じて、「ビジネスマッチング」「次世代経営者塾Shizuginshipの運営」および「経営改善・事業再生支援」をはじめ、「取引先の海外進出および海外での事業展開の支援」「事業承継支援」「創業・新事業支援」に積極的に取り組みました。

主な実績は以下のとおりですが、特に、厳しい経営環境に直面するお客さまをサポートする経営改善・事業再生支援や、地域活性化への取り組みなどで、大きな成果をあげることができました。

顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

重点事項	2017年度の取り組み実績
(1) 創業・新事業支援	<ul style="list-style-type: none"> 本部の「公的支援サポートデスク」が中心となり商工会議所、商工会などとも連携して、公的支援制度の申請支援（経営革新計画承認40件、ものづくり補助金平成29年度補正予算1次募集、申請件数合計161件）など、お客さまの新事業計画の策定支援に取り組みました。 創業5年未満の取引先に対する、創業・新事業案件の支援推進（相談件数2,835件）により、資金調達を支援しました（融資実績797件／308億円）。
(2) 経営課題解決	<ul style="list-style-type: none"> 「しずぎん成長分野応援プロジェクト」や外部専門機関との連携などの取り組みを通じ、7,459件の経営課題を発掘し、そのうち2017年度中に2,886件が解決に至りました。
(3) 経営改善	<ul style="list-style-type: none"> 営業店と本部の専門部署が連携した実効性のある経営改善アドバイスやモニタリングを実施するとともに、研修等を通じて行員の経営相談スキルの向上に取り組みました。 営業店が中心となって経営改善支援に取り組んでいるお取引先に対する本部の関与を拡げるとともに、地域活性化支援機構、中小企業再生支援協議会、中小企業診断士協会等の外部機関との連携を強化し、お客さまの経営状態に応じてきめ細かく対応しました。 経営改善に取り組んでいるお取引先に対して、事業継続のために必要な資金を供給する融資制度を活用し、2017年度は112件／26億円（2013年度の取り組み開始以降累計で776件／211億円）の融資を実行しました。
(4) 事業再生および円滑な事業清算支援	<ul style="list-style-type: none"> 本部による事業再生等集中対応先として58先を選定し、事業譲渡や再生ファンド、株式会社地域経済活性化支援機構や外部コンサルティング会社の活用など、個別の案件毎に最適なスキームを構築し、事業再生支援を行いました。このうち、15先に対する支援の対応を完了しました。 金融円滑化法の出口戦略の一環として、事業再生の困難なお客さまが転業や事業清算を行うための相談・支援業務にも取り組み、2012年4月の取り組み開始以降、転業10先・廃業31先の支援を完了しました。
(5) 事業承継支援	<ul style="list-style-type: none"> 取引先の経営者が高齢化する中、地域経済の発展、雇用の維持の観点から、静岡銀行グループが、税理士法人や弁護士事務所などと連携し、取引先の円滑な事業承継・M&Aを積極的に支援しました。 事業承継は1,686件、M&Aは271件の相談を受け付け、事業承継は51件、M&Aは28件のコンサルティング契約締結、または成約に至りました。
(6) 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底	<ul style="list-style-type: none"> お客さまの技術力、成長性、事業の将来性などを重視した審査方針に基づく融資を行いました。 また、経営者保証の受入れや既存の保証契約の見直し、保証債務の整理などにあたっては、「経営者保証に関するガイドライン」に基づいた適切な対応に努めました。 信用保証協会を有効に活用し、「開業パワーアップ資金」等を利用した創業関連保証や、「条件変更改善型借換保証」、「事業再生計画実施関連保証」の利用による条件変更先への資金繰り支援など、中小企業の多様な資金ニーズに幅広く対応しました。
(7) 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮	<ul style="list-style-type: none"> 地元企業に対する支援体制強化のため、地域金融機関中心のシンジケートローンの組成に取り組みました。また、地元企業が代表企業となるPFI案件において静岡銀行がアレンジャーとなり、シンジケートローンを組成しました。 成長分野応援私募債（GROWBON）6件/13億5千万円の引受けを行い、成長分野に積極的に取り組む企業の資金調達をサポートしました。 お客さまの地域貢献活動をサポートすることを目的に、私募債発行時に発生する手数料の一部を自治体や公益信託等に寄付する地域貢献私募債「じもと愛」10件/18億円の引受けを行い、1,800千円を寄付しました。
(8) 目利き機能の向上	<ul style="list-style-type: none"> 2016年度より新設した企業診断講習会や、法人営業・審査に関する講習会、行外派遣・行内トレーニー、中小企業診断士などの資格取得支援などにより、行員の目利き力向上を図りました。

地域の面的再生への積極的な参画

重点事項	2017年度の取り組み実績
地域経済の活性化につながる「面」の再生	<ul style="list-style-type: none"> 2015年3月に静岡キャピタル株式会社、株式会社地域経済活性化支援機構などと協働して設立した「しずおか観光活性化ファンド」の2号案件として、旅館などに対するコンサルティングや運営受託を行う会社を設立しました。温泉旅館など観光産業の発展に資する企業・事業に対する支援を展開しています。 商店街などの市街地活性化では、静岡市および浜松市において取り組みを継続し、個社別の再生支援を中心に実施しました。 次世代経営者塾「Shizuginship」では、地域の次世代を担う若手経営者・後継者の皆さまに対し、全体フォーラム1回、セミナー17回、ゼミナール58回などのイベント開催を通じて、研鑽と交流の「場」と質の高い情報の提供を行っています。会員の皆さまが塾の活動以外でも交流するなど、この塾が地域経済の活性化につながる新たな人脈形成の場となっています。（2018年3月末会員数：790社／1,167名、セミナー等参加人数：延べ1,650名）

地域や利用者に対する積極的な情報発信と経営計画へのフィードバック

重点事項	2017年度の取り組み実績
(1) 地域のコーディネーターとしてのネットワークや情報を活用した金融サービス機能の発揮	<ul style="list-style-type: none"> 食品、自動車など産業別の商談会やお客さま同士の商談引き合わせ、企業間の知的財産のマッチングなど、お客さまのさまざまなニーズに対応したビジネスマッチングに取り組み、5,382件の商談が成約に至り、505億円の融資につながりました。
(2) 事業性貸出に留まらない地域の社会的課題に対応した金融サービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> 中高年齢層の資金ニーズに対応するため、自宅等を担保として融資限度額を設定のうえ、その範囲内で何でもお借り入れが可能となるローン商品「しずぎんリバースモーゲージ『人生謳花』」の取り扱いを、2017年6月より開始しました。 神奈川県町田市・相模原市や東京都八王子市などの地域のお客さまの住宅取得ニーズに対応するため、2017年7月、橋本支店内に橋本ローンデスクを設置しました。 2017年7月より、使いみちが自由なローン商品「フリーローン(不動産担保型)」について、「全疾病おさまワイド」など手厚い保障内容の団体信用生命保険へのご加入が可能となりました。 2017年4月より、年金裁定請求書の書き方などをご案内する「しずぎん年金教室」について、幅広いお客さまからお申し込みいただけるよう、インターネットでの予約受付を開始しました。 静岡県内における健康診断の受診率向上を目指し、全国健康保険協会(協会けんぽ)静岡支部と提携し、2017年5月から2018年3月まで、協会けんぽ加入者さまに限定した特別金利定期預金「しずぎん健康応援定期」を取り扱いました。本商品は、静岡銀行・横浜銀行等が設立した「神奈川・静岡県境地方創生連絡会」の取り組みの一環として取り扱い、横浜銀行でも同様の商品を取り扱いました。 2017年10月より、静岡銀行で給与をお受け取りのお客さま向けサービスの一環として、公式アプリ「しずぎんSTATION」をご登録いただいたお客さまを対象に、しずぎんダイレクト(インターネットバンキング)にて特別金利定期預金「給与プランS」の取り扱いを開始しました。
(3) 利用者ニーズの把握と経営戦略へのフィードバック、利用者評価の業務への反映	<ul style="list-style-type: none"> 2017年7月より、より多くのお客さまの声をお聞きするため静岡銀行ホームページに「お客さまの声入力フォーム」を設置しました。 2018年1月にスマートフォン用アプリ「しずぎんSTATION」をリニューアルし、従来の「残高確認」などの基本機能に加え、日々の生活の中でお金を賢く使うための情報やアプリ限定の特典を提供しています。 2018年3月には、静岡県と神奈川県の飲食店106店舗でご利用いただけるランチ・スイーツクーポンのキャンペーン「しずぎんSTATIONプレミアムクーポン」第2弾を開始しました。 2018年3月に、ホームページをリニューアルし、静岡銀行のコーポレートカラーであるノーブルレッドを基調として、わかりやすいアイコンの採用やボタンの配置の工夫により、操作しやすい画面構成としました。 2017年6月に、平日の来店が困難なお客さまの利便性向上を目的として、ご自宅にいながら住宅ローンのお申し込みやご契約が可能となる住宅ローン「完全非対面型」の取り扱いを開始しました。また、2017年12月には、「フリーローン(不動産担保型)」でも非対面契約の取り扱いを開始するとともに、対象エリアを全国に拡大しました。 2018年3月に、インターネット支店の契約可能年齢の条件を「満17歳以上」から「満15歳以上」へ引き下げ、インターネットバンキングがセットされた便利な銀行口座を利用できる年齢層を広げました。

地域密着型金融の推進に関する主要計数

ライフステージ等に応じたソリューションの提供

主要計数	2017年度の実績	(参考)2016年度の実績	
(1) 経営改善支援取り組み率	5.1%	2.8%	<p>※1 経営改善支援取り組み先^(*) 営業店による経営改善支援取り組み先(a) + 本部による事業再生等集中対応先(b) + 中小企業再生支援協議会の再生計画策定先(メイン取引先として対応した先のみ)</p> <p>※2 再生計画策定先数^(*) aのうち経営改善計画策定先 + bのうち再生計画策定先 + 中小企業再生支援協議会の再生計画策定先(メイン取引先として対応した先のみ)</p> <p>※3 ランクアップ先 経営改善支援取り組み先のうち、2018年3月末の債務者区分が2017年3月末と比較して上昇した先</p> <p>(*) 重複は除く</p>
経営改善支援取り組み先数 ^{*1} A	630	358	
期初債務者数	12,447	12,624	
(2) 再生計画策定率(B÷A)	71.6%	94.4%	
再生計画策定先数 ^{*2} B	451	338	
経営改善支援取り組み先数 A	630	358	
(3) ランクアップ率(C÷A)	9.5%	6.7%	
ランクアップ先数 ^{*3} C	60	24	
経営改善支援取り組み先数 A	630	358	
(4) 創業・新事業支援融資実績 (創業5年未満の先に対する期中実行数・実行額)	797件 / 30,875百万円	653件 / 22,574百万円	

(注) 経営改善支援取り組み先数、期初債務者数、再生計画策定先数、ランクアップ先数は、正常先を除く

ライフステージ別の与信先数および融資額 ベンチマーク(共通) (単体ベース)

(2018年3月末時点)

静岡銀行グループでは、成長期や安定期のみならず、創業期や低迷・再生期も含め、お客さまのライフステージに応じた事業展開や経営課題解決にグループ一体となって取り組んでいます。

	全与信先	創業期 (創業、第二創業 から5年まで)	成長期 (売上高平均で直近 2期が過去5期の 120%超)	安定期 (売上高平均で直近 2期が過去5期の 120%~80%)	低迷期 (売上高平均で直近 2期が過去5期の 80%未満)	再生期 (貸付条件の変更 または延滞がある 期間)
与信先数	47,103社	2,645社	2,657社	21,788社	1,687社	3,652社
融資残高	5兆7,298億円	3,560億円	4,184億円	3兆4,142億円	2,016億円	2,852億円

「事業性評価」への取り組み状況

地域経済や産業の見通しを踏まえたお客さまの成長可能性や事業の将来性を適切に評価し、「事業性評価」を重視した融資や提案を通じて「お客さま」や「地域」の発展を支え、お取引先の「企業価値向上」を実現します。

取り組み方針

1 お客さまとの「共通価値の創造」への取り組み

さまざまなライフステージにあるお客さまの課題解決に取り組みます。

2 コンサルティング機能の発揮に基づく経営支援

生産性向上・体質強化の支援を一層強化するとともに、事業承継に直面しているお客さまや事業再生が困難なお客さまへの相談と支援に取り組みます。

3 課題解決と成長性を重視した融資の取り組み

外部環境やお客さまのビジネスモデルをよく理解し、資金使途に応じたファイナンスに積極的に取り組みます。

主な取り組み実績(2017年度)

融資に係る実績

主な取り組み内容	実績	取り組みのポイント
事業性評価用コベナンツ付き融資	177件/ 210億円	将来性やキャッシュフローを重視した融資により、お客さまの事業計画の達成を支援します。
しずおか創生・地域企業応援ローン	90件/ 250億円	地域資源の活用や雇用拡大に向けた融資により、地域活性化に積極的に取り組みます。
ABL	52件/ 94億円	在庫や動産の価値に着目した融資により、お客さまの商流把握を通じた本業支援に取り組みます。
経営サポート資金・ターンアラウンド資金	112件/ 26億円	事業に必要な資金を供給することにより、お客さまの経営改善・事業再生を支援します

投資に係る実績

主な取り組み内容	実績	取り組みのポイント
しずおか観光活性化ファンド	3件/ 200百万円	地域の観光産業振興に資する事業を積極展開するお客さまへの投資により、地域活性化を支援します。

推進体制



事業性評価の結果やローカルベンチマーク^(※)を示して
対話を行っている取引先数 ベンチマーク(選択)(グループベース)

	2016年3月末	2017年3月末	2018年3月末
事業性評価の結果やローカルベンチマークを示して対話を行っている取引先数	1,055社	1,307社	1,685社
上記のうち、労働生産性の向上に資する対話を行っている取引先数	814社	881社	1,156社

※企業の経営者や金融機関・支援機関等が、企業の経営状態の把握、いわゆる「健康診断」を行い、双方が同じ目線で対話を行うための基本的な枠組みとして、2016年3月に日本政府により策定されたものです。「財務情報」と「非財務情報」に関する各種データを用いて分析を行うツールは、事業性評価の「入口」として活用されています



事業性評価に基づく融資を行っている
与信先数および融資残高 ベンチマーク(共通)(単体ベース)

	2016年3月末	2017年3月末	2018年3月末
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数(全与信先に占める割合)	1,102社 2.4%	1,376社 2.9%	1,769社 3.8%
上記の先に対する融資残高(全与信先への融資残高に占める割合)	5,294億円 9.8%	6,931億円 12.5%	7,663億円 13.4%

「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み状況

経営者保証に依存しない融資の一層の促進を図るため、経営者保証の受け入れや既存の保証契約の見直し、保証債務の整理などにあたっては「経営者保証に関するガイドライン」に基づいた適切な対応に努めています。

主要計数	2017年度実績
①新規に無保証で融資した件数*	6,336件
②経営者保証の代替的融資手法としてABLを活用した件数	7件
③保証契約を変更した件数	394件
④保証契約を解除した件数	777件
⑤ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数	5件

[参考]

⑥新規融資件数*	33,679件
⑦新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合((①+②)/⑥)	18.8%

※2017年度実績より「新規融資件数」および「新規に無保証で融資した件数」は反復的な継続取引や当座貸越取引の更新等を含めて集計

Pick Up!

「経営者保証に関するガイドライン」とは？

一般社団法人全国銀行協会と日本商工会議所が共同で設置した「経営者保証に関するガイドライン研究会」の検討の成果としてまとめられたもので、中小企業・小規模事業者等の経営者による個人保証について、保証契約を締結する際や、金融機関等の債権者が保証履行を求める際における、中小企業・小規模事業者等、保証人、金融機関等の自主的なルールを定めたものです。

金融円滑化への取り組み状況

静岡銀行では、2013年3月末に「中小企業金融円滑化法」の期限が到来した後も、引き続き融資条件変更等に関するご相談、お申し込みに適切に対応するとともに、中小企業再生支援協議会などの外部機関と連携し、経営改善・事業再生に向けた積極的な支援に取り組んでいます。

融資条件変更等の実施状況

(件、百万円)

2009年12月(法施行)から 2018年3月末まで	お申込み受付		うち実行	
	件数	金額	件数	金額
中小企業のお客さま	227,064	5,333,337	218,036	5,147,887
住宅ローンご利用のお客さま	5,318	88,858	4,272	72,164

(注)金額はお申込み時点の債権額、件数は債権単位です
また、同一のお客さまの複数明細を計上しているほか、一定の基準に合致した期限一括返済の貸出金の継続についても継続の都度、件数、金額に累計計上しています

全取引先数と地域別の取引先数 ベンチマーク(選択)(単体ベース)

	2016年3月末	2017年3月末	2018年3月末
全取引先数	46,757社	47,848社	47,103社
地元	静岡県	39,417社	40,294社
地元外	都市部(東京、愛知、大阪)	3,224社	3,348社
	その他	4,116社	4,206社

(参考)地域別の企業数の推移

		2009年	2012年	2016年
地元	静岡県	198,607社	184,470社	175,667社
地元外	都市部(東京、愛知、大阪)	1,592,308社	1,475,678社	1,447,712社
	その他	335,961社	313,856社	310,794社

地方創生に向けた取り組み



地方創生全体会議の開催

2017年9月、静岡県内各市町の首長、すべての地方公共団体担当者、内閣官房、大学、商工会議所ほか関連団体、静岡銀行役職員など約500名がテレビ会議システムを通じて参加。

「新たな保育現場のあり方と家族のコミュニケーション」と「熱海市の地方創生の取り組みについて」を演題に講演が行われ、その後、地方創生について活発な情報交換が行われました。



新たな保育現場のあり方と家族のコミュニケーション

講師 ユニファ株式会社 代表取締役 土岐泰之氏

熱海市の地方創生の取り組みについて

講師 熱海市長 齊藤栄氏



2017年度地方創生の優良表彰

2018年2月、まち・ひと・しごと創生本部事務局（内閣官房）から、地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取り組み事例」における優良事例として、「しずおかキッズアカデミーの開催～地域の魅力を学び郷土愛を醸成する機会の創出」、「『地方創生カレッジ』を活用した地域における地方創生人材育成」の取り組みが表彰されました。昨年に引き続き2回目の表彰となり、2年連続で2つの事例が認定されたのは、静岡銀行のみです。

しずおかキッズアカデミー

2016年より地域の小学生を対象として、郷土の歴史や文化、地場産業を学ぶイベント「しずおかキッズアカデミー」をスタートし、これまでに静岡県内各所で8回開催しています。

これは、子どもたちが生まれ育ったふるさとの魅力を楽しく学ぶことで郷土愛を育むとともに、将来的にふるさとに定住し、地域を担う人材に成長することを目的に取り組んでいます。

〈2017年度の開催実績〉

2017年9月24日 川根本町農林業センター(川根本町)
「SL乗車&お茶博士になろう!!」

2017年10月1日 特種東海製紙Pam(長泉町)
「木と紙」

2017年10月15日 浜松卸商センター「アルラ」(浜松市)
「うなぎいも探偵団!!」

2018年3月4日 藤枝市産学官連携推進センター
静岡産業大学BiViキャン(藤枝市)
「ロボットの未来を知ろう!」

2018年3月11日 静岡県富士山世界遺産センター(富士宮市)
「富士山世界遺産センターで富士山講座!」



神奈川・静岡県境地方創生連絡会

2016年6月に横浜銀行と締結した「富士・箱根・伊豆地域の観光振興に係る連携に関する協定」の締結を契機として、10月には静岡県・神奈川県を含めた4団体で「神奈川・静岡県境地方創生連絡会」を設立しました。2017年3月には小田原箱根商工会議所、三島商工会議所も加わり、インバウンド観光客やサイクリスト向けの「県境のない地図」の作成をはじめ、静岡銀行と横浜銀行の海外のお取引先を対象とした観光誘客などの成果をあげています。



「おもてなし規格認証」普及の取り組み



経済産業省がサービス品質を「見える化」するために創設した「おもてなし規格認証」の普及に取り組んでいます。

2017年3月に国内全営業店が「紅認証」を取得したほか、2017年10月には県内3店舗（本店営業部・浜松営業部・沼津支店）が「お客さまの期待を超えるサービス提供者」として「金認証」を金融機関で初めて取得しました。

また、これまでに静岡県内7会場でお取引先を対象としたセミナーを実施するなど、制度の啓発に取り組んでいます。

伊豆半島でのカーシェアリング事業の実証実験



伊豆半島の観光振興と地域活性化の支援を目的に、2017年9月から1年間、静岡県内4店舗（河津支店・伊豆高原支店・修善寺支店・富士駅南支店）に拠点を設け、オリックス自動車と共同で伊豆半島での「カーシェアリング事業」の実証実験を実施しています。

観光客の交通手段を拡充し、利便性の向上を図りつつ、観光地における交通手段としてのカーシェアリングの有効性を検証しています。

地方創生を担う人材の育成

内閣府が主催する「地方創生カレッジ事業」の「eラーニング」の活用や、内閣府より委託を受けた講師を招いて、若手行員向け集合研修を実施するなど地方創生を担う人材の育成に取り組んでいます。

また、次世代経営者塾Shizuginshipと連携し、行員と行政関係者、経営者、大学生、マスコミ関係者が地方創生について、ともに学び考える「夜間ゼミナール」を開催しました。こうした場を設けることで、「産官学金言」が一体となって地方創生を担う人材を育成する取り組みを実践しています。



事業を営むお客さまへ

静岡銀行グループは、お客さまの良き相談相手となり、
お客さまとの関係をより深く、
より密接なものにしていきたいと考えています。

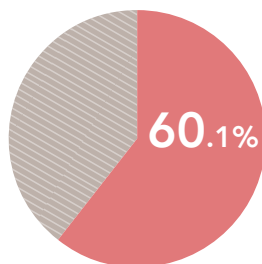


地域経済を支えるパートナーとして

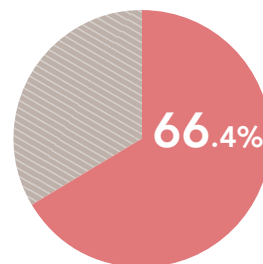
地域の企業に対する円滑な事業資金の供給

静岡銀行では、地域企業の中長期的な成長支援・経営課題への適切なソリューション提供を通じて新たな資金需要を創出するとともに、安定的な事業資金の供給に取り組んでいます。

担保や保証に過度に依存することなく、事業の成長性、将来性等を適切に評価したうえで融資を推進することで、より多くの企業への事業資金の供給に努めています。



総貸出金(平均残高)のうち
静岡県内に対する割合



中小企業向け貸出金(平均残高)のうち
静岡県内に対する割合

中小企業事業者向け融資商品等



しずぎんビジネスquickローン (証書・カードタイプ・法人口)	個人事業主のお客さまを対象に、無担保かつ無保証人とし、証書またはカードタイプで各最大500万円までの資金ニーズに迅速に対応する融資商品です。また、2017年12月より、法人口の取り扱いを開始し、法人のお客さまの資金ニーズに対応が可能となりました。融資申込みから審査回答までをインターネットで完結できる融資商品で、これまでお取引のないお客さまも来店することなくご利用いただけます。
しずおか創生・ 地域企業応援ローン	地方創生に向けた取り組みを積極的に支援するため、担保や保証に過度に依存せず、事業内容や成長可能性を重視する融資商品です。 地域の魅力ある資源を活用した事業、新たな事業の展開により安定した雇用を創出する取り組みなど、地域経済の活性化につながる事業を金融面から支援します。
地域貢献私募債 「じもと愛」	中小企業者のお客さまを対象とした私募債で、発行の際に静岡銀行がお客さまから受け取る手数料の一部を公益信託や自治体等に寄付します。 お客さまの地域貢献ニーズに対応し、地域の活性化を支援する商品です。
クリニック開業サポートローン	新たに診療所の開業を予定している医師のお客さまを対象に、無担保かつ無保証人とし、開業に必要な資金に対応する融資商品です。
エコサポート・ビジネスローン	環境負荷低減に資する事業活動を積極的に行うお客さまや、静岡銀行所定の環境格付を取得したお客さまの資金調達を支援する融資商品です。
しずぎんキャピタルローン	事業承継や相続対策のために必要な資金に対応した融資商品(最大融資額2億円)です。

さまざまな経営課題の解決に向けた取り組み

取り組み方針

課題解決型の高付加価値サービスの提供や成長ステージに応じた資金供給を通じて、地域経済の活性化とお客さまの中長期的な成長をサポートしています。

特に成長分野に関しては、「しずぎん成長分野応援プロジェクト」を通じて、地域企業の新たな分野への挑戦や、経営革新、事業の再構築などを積極的に支援しています。

態勢整備の状況

静岡銀行では、グループ会社および外部提携機関との幅広いネットワークを活用し、中小企業等のお客さまへの経営支援・経営課題の解決に取り組んでいます。



静岡銀行では、お客さまの企業価値向上に貢献する本業支援に積極的に取り組むとともにそのための人材を育成しています。

本業(企業価値の向上)支援先数および全取引先に占める割合 ベンチマーク(選択)(グループベース)

	2016年3月末	2017年3月末	2018年3月末
全取引先(A)	19,422社	19,585社	20,376社
本業支援先数(B)	855社	1,026社	1,111社
全取引先に占める割合(B/A)	4.4%	5.2%	5.5%
本業支援先数(B)のうち、 経営改善が見られた先数	686社	857社	925社

取引先の本業支援に関する人材育成の状況 ベンチマーク(選択、独自)

	2015年度	2016年度	2017年度
取引先の本業支援に関する 研修等の実施回数	31回	34回	37回
上記研修への参加者数	677人	713人	732人
本業支援の取り組みに資する資格取得者数 ^(※1)	93人	331人 ^(※2)	136人 ^(※2)
上記資格の保有者数(年度末時点) ^(※3)	1,603人	1,907人 ^(※2)	2,004人 ^(※2)

※1 複数保有者は複数カウント

※2 2016年度より集計対象に新設の資格(事業承継アドバイザー)を追加。これを除いた場合、2016年度取得者は110人、同保有者は1,686人。2017年度取得者は119人、同保有者は1,769人

※3 企業支援に関わるグループ会社(静銀経営コンサルティング株式会社、静岡キャピタル株式会社、静銀リース株式会社等)の資格保有者も含まれます

成長分野への取り組み

静岡銀行グループでは、成長分野の中でも、とりわけ「医療・介護」「環境」「農業」「海外進出支援」「事業承継支援」^(※)の5つの分野に積極的に取り組んでいます。

※「海外進出支援」は39・40ページ、「事業承継支援」は48ページをご覧ください

医療・介護分野

医療・介護分野の専門担当者を本部、地区カンパニーに配置し、医療機関向けセミナーの開催による情報提供や医療・介護施設の開業支援、事業承継支援などの取り組みを行っています。

環境分野

環境経営への関心の高まりに対応し、資金提供やISO14001の取得支援などにより、お客さまの環境問題への対応を支援しています。また、新エネルギー事業や省エネルギー事業を支援しています。

農業分野

フードビジネス全般への支援として、地方銀行フードセレクション等の商談会開催や、農工商連携、6次産業化等の動きに対する支援に取り組み、お客さまの農業参入ニーズや新たな事業展開ニーズの実現を支援しています。

Pick Up!

しずぎん成長分野応援プロジェクトとは?

静岡銀行では、政府の成長戦略等で示されている成長分野に対する支援活動を強化するため、本プロジェクトを実施しています。

お客さまの新たな成長分野や、海外への進出など各種課題に対するソリューションの提供、資金供給、セミナー開催による情報提供などを通じて、事業展開を支援しています。



診療報酬・介護報酬同時改定セミナー

金融ソリューション業務

お客さまの多様化するニーズにお応えするため、資金調達や資金決済などの各種商品・サービスを提供しています。

主な商品サービス

種 類	商品・サービス	内 容	
資金調達	シンジケートローン	複数の金融機関からなるシンジケート団が、同一契約書・同一条件でご融資する方法です。設備投資など多額な資金を必要とされるお客さま向けに提供しています。	
	銀行保証付私募債	お客さまが発行する私募債を静岡銀行が保証し、資金調達方法の多様化ニーズにお応えしています。お客さまのニーズにお応えするため、環境格付私募債「ECOBON(エコボン)」(70ページ)・成長分野応援私募債「GROWBON(グロウボン)」・地域貢献私募債「じもと愛」を提供しています。	
	資産流動化	お客さまが保有する売上債権などの金銭債権について、オフバランス化したい、あるいは資金調達に活用したいといったニーズにお応えするため、SPC(特別目的会社)が金銭債権の買い取りを行います。	
	ABL(アセットベースドレンディング)	ABLとは、お客さまの事業価値を構成する在庫(原材料、商品)や機械設備、売掛金等の資産を担保とする融資です。お客さまは、在庫や売掛金等の資産を担保として提供し、銀行は、事業価値を見極めたうえで融資を行います。	
資金運用	デリバティブ内包預金	お客さまのさまざまな資金運用ニーズにお応えするため、「マルチコープ定期預金」、「しずぎんが替特約付円定期預金(プレミアムプラン)」、「円貨償還特約付外貨定期預金(外貨型プレミアムプラン)」など、特約を付加することで一般の定期預金より高い利率を適用する商品を提供しています。	
資金決済	でんさいWEBサービス	手形制度に代わる資金決済手段で、電子記録債権(でんさい)を発生させることによりペーパーレスで資金決済を行うことができるサービスです。でんさいは手形の問題点を克服し、新たな機能を追加することにより利便性を向上させた新しい金銭債権です。	
	EB(エレクトロニックバンキング)サービス	WEB-PCバンキングサービス	インターネットに接続できるお客さまのパソコンから、資金移動や取引明細照会が行えるほか、税金・各種料金の払込み(ペイジー収納)、総合振込・給与(賞与)振込・地方税納付・預金口座振替のデータ送信などができるサービスです。
		外為WEBサービス	お客さまのパソコンからインターネットを経由して、外国向け送金や外国からの送金の受け取り、輸入信用状の開設、為替予約取引(リブオーダー含む)などができるサービスです。 (注)本サービスのご利用には、WEB-PCバンキングサービスのご契約が必要となります
	一括ファクタリングシステム	お客さま(手形振出側/支払企業)とお取引先(手形受取側/納入企業)、静岡銀行の三者間で債権買取(ファクタリング)契約を締結することで、お客さまの事務効率化にお応えするサービスです。お取引先は資金調達も可能となります。	
	しずおかワイドネットサービス	静岡銀行本支店のみならず、ご集金先の全国の取引金融機関から、預金口座振替により代金・会費などを回収するサービスです。(注)静岡経営コンサルティング株式会社が提供するサービスです	
リスクヘッジ	デリバティブ	多様化、複雑化するお客さまのリスクヘッジに関するニーズにオーダーメイドでお応えするため、金利スワップやクーポンスワップ、通貨オプションなどの各種デリバティブ商品を提供しています。	

コンサルティング

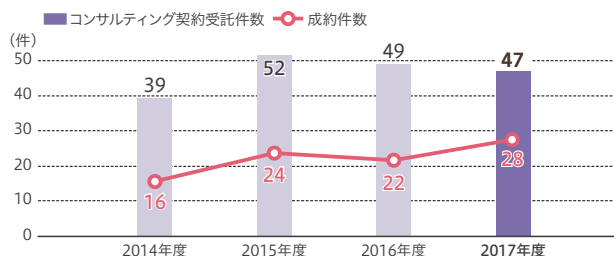
静岡銀行グループの総合金融機能を活用し、お客さまの経営課題の解決に向けた情報提供や相談業務を積極的に行っています。

主なコンサルティング業務

M&A業務(企業の買収・合併)	事業拡大・多角化や事業承継対策としてM&Aをご検討されているお客さまに対して、静岡経営コンサルティング株式会社と連携し、アドバイスをしています。
株式公開支援	静岡キャピタル株式会社と連携し、株式公開に関する情報提供やアドバイスをしています。
信託業務	法人のお客さまの多様なニーズにお応えするため、年金信託、金銭債権の信託などの信託契約代理業務を取り扱っています。また、お客さまの社会貢献を支援するため、公益信託を銀行本体で取り扱っています。
確定拠出年金	企業型確定拠出年金の導入支援、運営管理業務等を通じ、企業の退職金制度の見直しに関するご提案を行っています。また、福利厚生制度として個人型確定拠出年金(iDeCo)の活用提案もしています。

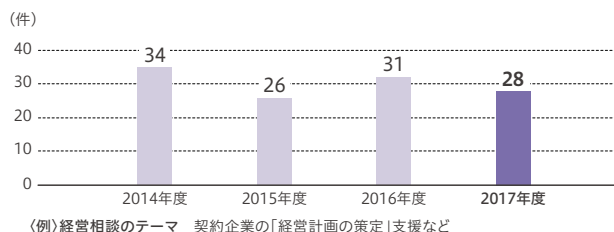
M&Aコンサルティング実績

静岡経営コンサルティング株式会社との連携



経営相談契約実績

静岡経営コンサルティング株式会社との連携



ソリューション提案先数および融資額 〔ベンチマーク(選択)〕(グループベース)

	2016年3月末	2017年3月末	2018年3月末
全取引先(A)	19,422社	19,585社	20,376社
ソリューション提案先数(B)	1,919社	2,320社	2,909社
全取引先に占める割合(B/A)	9.9%	11.8%	14.3%
全取引先の融資残高(C)	45,893億円	46,486億円	47,405億円
ソリューション提案先の融資残高(D)	8,093億円	9,707億円	9,714億円
全取引先に占める割合(D/C)	17.6%	20.9%	20.5%

M&A支援、ファンド活用、中小企業への人材紹介数の状況 〔ベンチマーク(選択,独自)〕

	2015年度	2016年度	2017年度
M&A支援先数	24社	22社	31社
ファンド(創業・事業再生・地域活性化等)の活用件数(1年間)	2社	3社	5社
2013年4月以降の累計 ^(※)	27社	39社	53社
事業承継支援先数	757社	931社	1,581社
中小企業に対する経営人材・経営サポート人材・専門人材の紹介数	23人	34人	26人

※累計には、静岡銀行または静岡キャピタル株式会社が組成したベンチャーファンドを含みます

創業・新事業支援

中小企業診断士などの資格を持つMC(マネジメントコンサルティング)推進担当を中心に、将来性ある企業の発掘・育成に取り組んでいます。静岡キャピタル株式会社との共同出資ファンドや、開業・新事業支援に関する制度融資、静岡銀行独自の融資制度などを通じた資金ニーズへの対応のほか、顧問中小企業診断士との帯同訪問による相談や、ビジネスマッチングへの対応など、情報・技術の面からもお客さまを支援しています。

また、静岡県内外の大学・高専や静岡県産業振興財団などの公的機関との産学官連携により、ベンチャービジネス支援に取り組んでいます。

加えて、経営革新計画に基づく補助金やものづくり補助金等の申請支援を通じ、お客さまの成長支援を行っています。

第6回「しずぎん起業家大賞」



第6回「しずぎん起業家大賞」を実施し、地域経済の新たな時代を切り拓くフロントランナーとして、革新的・創造的な事業に取り組む起業家を顕彰しました。

2017年度はサービス分野と技術分野の2分野を、それぞれ創業準備段階から創業5年未満の「創業部門」、創業5年以上の「企業革新部門」の2部門に分けてビジネスプランを募集しました。また、今回よりプレゼン審査会をオープン形式にて開催し、地域の事業支援団体の方々を招待しました。応募総数176件の中から、最優秀賞1先、優秀賞4先、オブザーバー賞1先、特別賞4先の合計10先を決定し、2018年4月に表彰式を行いました。

静岡銀行では、受賞者のみならず全ての応募者の事業プラン実現に向け、経営革新計画の申請支援やビジネスマッチングを通じた販路拡大支援など、さまざまな側面からバックアップしています。



第6回「しずぎん起業家大賞」の応募数

部門	応募資格		応募数
サービス分野	革新性独創性あるビジネスプランを有するサービス業などの企業・個人	創業部門	46
		企業革新部門	60
技術分野	次世代技術、先端技術に取り組んでいる製造業、情報通信業などの企業・個人	創業部門	23
		企業革新部門	47
合 計			176



〈表彰式〉

創業支援の取り組み状況 〔ベンチマーク(共通)〕(単体ベース)

	2015年度	2016年度	2017年度
静岡銀行が関与した創業件数	965社	1,155社	1,325社
静岡銀行が関与した第二創業件数	79社	74社	39社

創業支援先数(支援内容別) 〔ベンチマーク(選択)〕(単体ベース)

	2016年度	2017年度
創業計画の策定支援	150社	135社
創業期の取引先への融資	プロパー	527社
	信用保証付	127社
政府系金融機関や創業支援機関の紹介	20社	24社
ベンチャー企業への助成金・融資・投資	30社	31社

※2016年度より集計方法を見直したため、同年度以降の数値を記載しています。

ビジネスマッチング

静岡銀行では、静岡県を中心とする店舗ネットワークと情報網を活用し、お客さまのニーズに応じた販売先・仕入先を紹介するビジネスマッチングに取り組んでおり、2017年度は年間5,382件の支援を行いました。

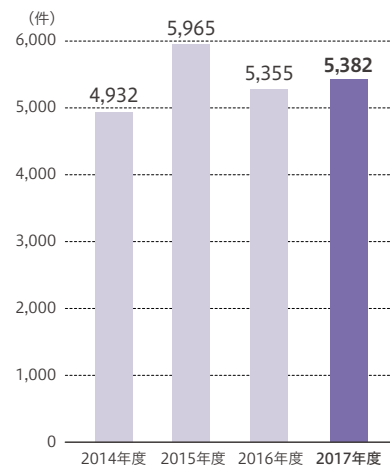
商談会による販路開拓支援として、個別商談を重視した「しずぎん@gricom（アグリコム）」の開催や、他の金融機関と連携した首都圏の大規模商談会への参加支援などにも継続的に取り組み、静岡県内の特色のある商品の販売支援を積極的に行っています。

2018年2月には国内最大級の食品展示商談会「スーパーマーケット・トレードショー2018」に「ふじのくに静岡夢街道」を静岡県、静岡県産業振興財団と組成し、お取引先49社と合同出展しました。

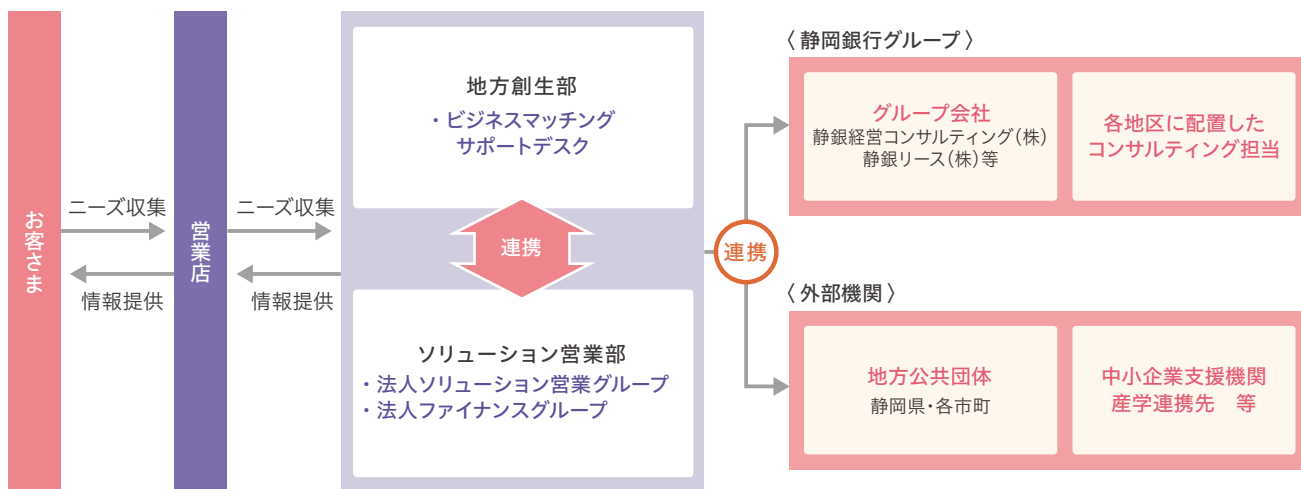
販路開拓支援を行った先数 ベンチマーク(選択)
(単体ベース)

	2015年度	2016年度	2017年度
販路開拓支援を行った先数	811社	1,117社	1,168社
地元	690社	951社	957社
地元外	119社	166社	211社
海外	2社	0社	0社

ビジネスマッチング成約件数



ビジネスマッチング推進体制



グループ会社のご紹介

◎ 静銀経営コンサルティング株式会社

主な事業内容

- ・ M&Aコンサルティング
- ・ 事業承継支援
- ・ 経営相談(経営診断・経営計画の策定支援)
- ・ 経営改善計画策定支援
- ・ ISO認証取得の支援
- ・ 人事労務コンサルティング
- ・ 代金回収業務

M&A、事業承継、経営相談、経営改善計画策定、ISO認証取得および人事労務など、企業経営に関する幅広いコンサルティングニーズにお応えするため、実務経験豊富な専門スタッフが、静岡銀行グループをはじめ専門機関とも連携し、質の高い解決策を提供しています。

また、売掛金や会費等の各種代金を全国の金融機関から口座振替により回収するサービスなどを提供しています。

◎ 静銀コンピューターサービス株式会社

主な事業内容

- ・ 銀行基幹システムの開発・運用
- ・ グループ会社システムの開発・運用
- ・ 静岡銀行グループのITに関する企画・推進

静岡銀行グループにおけるIT提供責任部署として、銀行基幹システムおよびグループ会社システムの開発・運用業務を担うとともに、ITに関する企画・推進を通して、ソリューション営業の強化や生産性の向上など、静岡銀行グループ各社の戦略の実現をIT面から支援しています。

商談会の風景

第12回

地方銀行 フードセレクション2017

地方銀行55行にて共同開催する
食の商談会

- 2017年11月9日～10日
東京ビッグサイト(東京都江東区)にて

お取引先25社と共同で「静岡夢街道」を出展しました。



第52回

スーパーマーケット・ トレードショー2018

国内最大級の食品展示商談会

- 2018年2月14日～16日
幕張メッセ(千葉市)にて

全国から2,197社・団体が出展、約8万8千人の来場者を集めた国内最大級の食品展示会に、静岡県、静岡県産業振興財団と合同で「ふじのくに静岡夢街道」を組成し、お取引先49社が出展しました。

◎ 静銀リース株式会社

主な事業内容

- ・リース・オートリース業務
- ・割賦販売業務

最新のOA機器をはじめ、大型産業機械や太陽光発電、介護施設設備など、さまざまな用途の機械・器具・諸設備、自動車などのリースから、提携による海外リース、不動産リースなどに至るまで、お取引先の設備投資ニーズにお応えし、事業拡大と効率的な事業運営をバックアップしています。

◎ 静銀ディーエム証券株式会社

主な事業内容

- ・金融商品取引業務

企業の成長段階に応じて、新規公開会社の株式引受や公開会社のファイナンス引受など直接金融における資金調達ニーズにお応えし、地域の総合証券会社としての機能を発揮しています。

海外進出・海外ビジネス支援

お客さまの海外ビジネスを支援するため、静岡銀行グループは米国に2拠点（ロスアンゼルス、ニューヨーク）、欧州に1拠点（ブリュッセル）、アジアに3拠点（香港、シンガポール、上海）、合計6つの海外拠点を設置しています。

アジアにおけるサポート体制

成長を続けるアジアにおいて、静岡銀行独自の拠点（香港、上海、シンガポール）に加え、現地の金融機関との業務提携を通じて全域をカバーするネットワークを構築しています。特に、多くのお客さまが進出されているタイ、インドネシア、ベトナムでは、行員を提携行へ派遣し、さまざまなサポートを行なっているほか、現地のお客さま同士の情報交換や交流を図るため、「静友会」（静岡銀行のお取引先の会）を開催しています。

2018年3月末現在、アジアの9つの国と地域で3つの海外拠点に加え14の金融機関と業務提携し、総勢27名の

静岡銀行スタッフがアジア地域に駐在し、お客さまの幅広いニーズにお応えしています。



第5回インドネシア静友会

交流会・商談会・セミナー

国内外を問わず、交流会・商談会・セミナーを積極的に開催し、すでに海外に進出しているお客さまはもちろん、進出を検討しているお客さまのさまざまなニーズにお応えしています。

海外では、交流会や商談会の開催など販路拡大につながる取り組みを中心としたビジネスサポートを積極的に展開しています。

国内では、アジア諸国を中心とした各国の市場動向や法規制などをわかりやすく解説するセミナーを開催し、海外進出における留意点を中心としたご相談に対応しています。

2017年度 海外でのお取引先向け交流会、商談会、セミナー

2017年6月	「バンコクものづくり商談会」
2017年7月	「中国主要都市ビジネスセミナー」(上海・蘇州・大連)
2017年9月	「2017大連一地方銀行合同ビジネス商談会」
2017年10月	「Food Japan 2017」(シンガポール)
2018年3月	「上海ビジネス交流会 2018」

日本国内でのアジア進出関連交流会、セミナー

2017年8月	「活用しよう！海外ビジネス補助金セミナー」
2017年10月	「SERIサロン 激動する世界経済～静岡銀行海外駐在員からの生情報～」

グループ会社のご紹介

◎ 欧州静岡銀行

主な事業内容

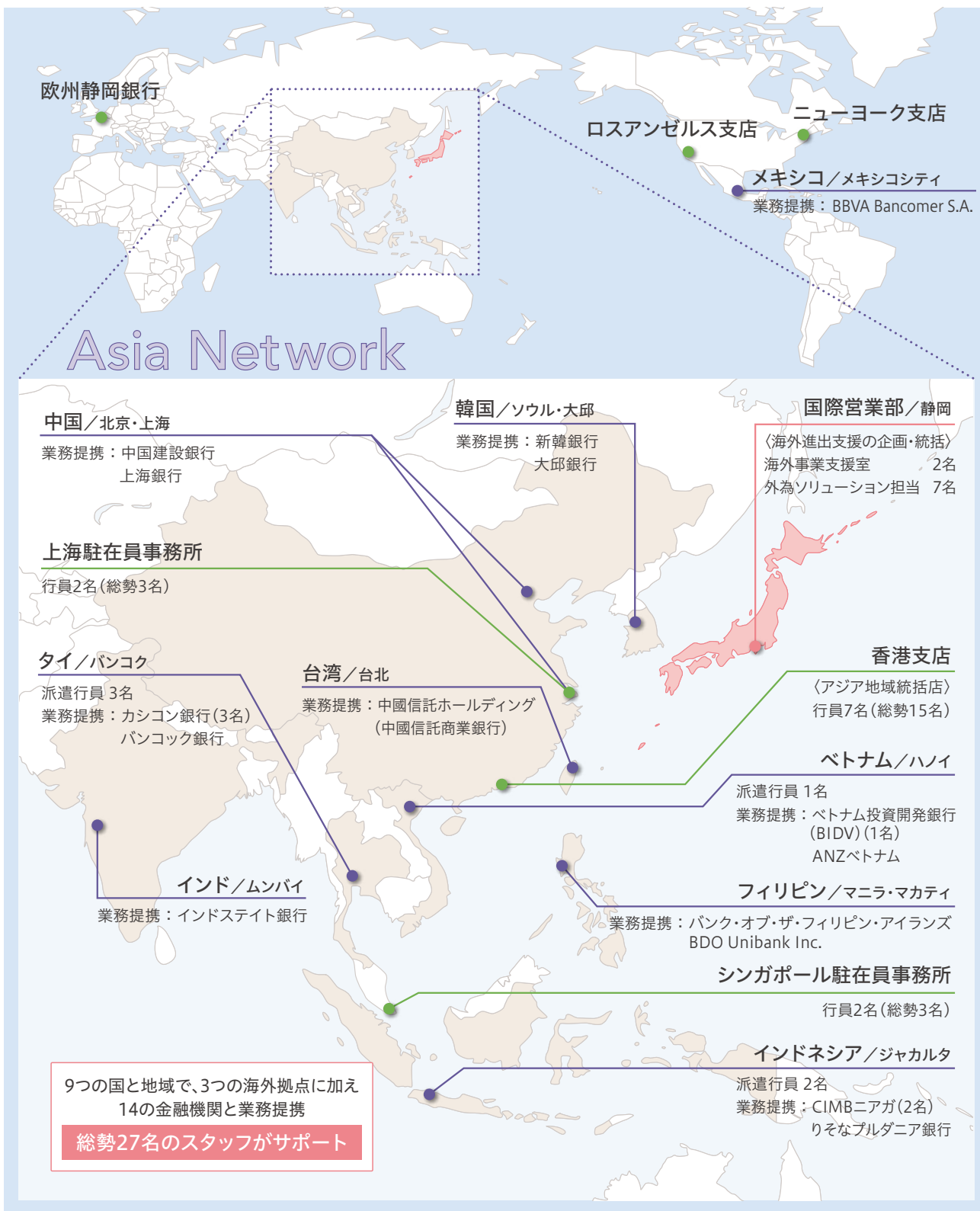
- ・ 銀行業務
- ・ 金融商品取引業務

静岡銀行グループで唯一の海外現地法人であり、欧州の営業拠点として、欧州の日系企業向けの融資、預金取引をはじめ、静銀ティーエム証券株式会社の売出しに対応する有価証券や国内取引先の発行する有価証券の引受・販売および債券投資を行っています。

また、欧州の金融・経済情報収集と国内取引先への還元などを通じて、お取引先企業の国際化ニーズにお応えしています。

静岡銀行グループの海外ネットワーク

2018年7月1日現在



経営改善支援

静岡銀行では、お客さまの資金需要にきめ細かく対応するとともに、厳しい経営環境に直面するお客さまとの対話を通じて、経営改善支援に積極的に取り組んでいます。2017年度は、630先（正常先を除く）の経営改善支援に取り組み、このうち60先の債務者区分が上昇しました。

また、2011年度より開始した、お客さまの経営改善計画の策定を支援する「ターンアラウンド運動」は、活動の重点を経営改善計画の策定から計画のモニタリングへ移行し、取り組みを継続しています。

今後も、お客さまへの支援体制を強化するとともに、行員のコンサルティング能力の向上に努めます。

経営改善支援の取り組み実績(2017年度)

(先)

		2017年度 期初債務者数	うち経営改善支援 取り組み先	債務者区分が ランクアップした先	債務者区分が 変化しなかった先	再生計画を 策定した先
正常先	①	17,696	1	0	1	1
要注意先	うちその他要注意先 ②	11,081	473	38	388	354
	うち要管理先 ③	62	1	0	1	0
破綻懸念先	④	1,065	154	22	112	95
実質破綻先	⑤	205	1	0	0	1
破綻先	⑥	34	1	0	0	1
小計(正常先除く) ②～⑥		12,447	630	60	501	451
合計		30,143	631	60	502	452

経営改善提案の実施状況 ベンチマーク(選択)(グループベース)

	2016年3月末	2017年3月末	2018年3月末
メイン取引先数(A) ^(※1)	11,298社	11,693社	12,109社
上記のうち、経営改善提案を行っている先の数(B) ^(※2)	1,324社	1,655社	2,020社
メイン取引先数に占める割合(B/A)	11.7%	14.2%	16.7%

※1 アパートローン等のみの取引先はカウントしていないため、P26記載のメイン先数とは一致しません
 ※2 ソリューション提案先のうちメイン先および補助金活用等の支援先

貸付条件の変更を行っている

中小企業の経営改善計画の進捗状況 ベンチマーク(共通)(単体ベース)

	2016年3月末	2017年3月末	2018年3月末
貸付条件の変更を行っている 中小企業の総数	4,507社	4,199社	4,015社
好調先 (直近期売上高が経営改善計画比120%超)	134社	107社	108社
順調先 (同80%～120%)	885社	797社	770社
不調先 (同80%未満または経営改善計画未作成)	3,488社	3,295社 ^{※3}	3,137社 ^{※3}

※3 不調先のうち3,095社(2017年3月末)・2,910社(2018年3月末)は計画未作成の先

グループ会社のご紹介

◎ 静岡キャピタル株式会社

主な事業内容

- ・ベンチャーキャピタル業務
- ・中小企業再生支援業務

優れた技術やノウハウを持つベンチャー企業などに対して、静岡銀行との共同出資による「しずぎん7号投資ファンド」や「しずおか事業承継ファンド」、愛知銀行との共同出資による「あいぎん未来創造ファンド3号」を通じて、株式公開や事業承継を支援しています。また、中小企業再生支援業務では、「地域再生5号ファンド」を通じて地域の中小企業の経営改善・事業再生に取り組むとともに、「観光活性化ファンド」、「農林漁業ファンド」の活用によって、地域経済の活性化を支援しています。

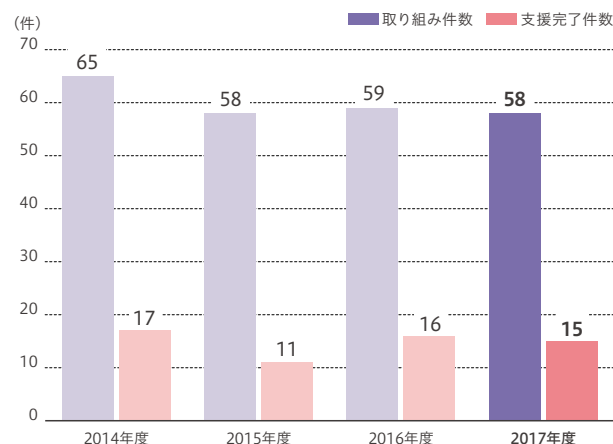
事業再生支援・地域再生支援

地域経済に与える影響が大きく、迅速かつ抜本的な支援を必要とする企業に対しては、本部の集中対応先として、グループ会社の静岡経営コンサルティング株式会社、静岡キャピタル株式会社をはじめ、静岡県中小企業再生支援協議会や株式会社地域経済活性化支援機構などの外部機関と連携しながら、円滑な事業再生支援に取り組んでいます。2017年度は、事業再生ファンド、M&Aなど対象企業ごとに最適なスキームを活用し、58先の支援に取り組み、15先の対応を完了しました。

このほか、事業再生が困難なお客さまが事業転換・清算を行うための相談業務への取り組みも強化しています。

また、個別企業を対象とした「点」の再生のみならず、地域全体の活性化につながる「面」の再生についても、行政や他の金融機関と連携して取り組んでいます。

事業再生支援取り組み件数



事業承継支援、事業再生支援、転廃業支援の取り組み状況

ベンチマーク(選択、独自) (単体ベース)

	2015年度	2016年度	2017年度
事業承継支援先数	757社	931社	1,581社
事業再生支援先におけるDES ^(※1) ・DDS ^(※2) ・債権放棄を行った先数および実施金額	11社 41億円	5社 15億円	9社 15億円
2011年4月以降の累計	33社 146億円	38社 161億円	47社 177億円
事業再生・事業承継支援を通じて雇用維持または再雇用先を確保した雇用者数	16,698人	18,354人	19,440人
転廃業支援先数	13社	14社	14社

※1 デット・エクイティ・スワップの略。債権者が有している債権を債務者の株式に振り替えること。株式への転換で消滅した債権額をDES実施金額としています

※2 デット・デット・スワップの略。債権者が既存の債権を別の条件の債権に変更すること。劣後債権への転換で消滅した債権額をDDS実施金額としています

取り組み事例～雇用確保など地域経済の安定を考慮した事業譲渡

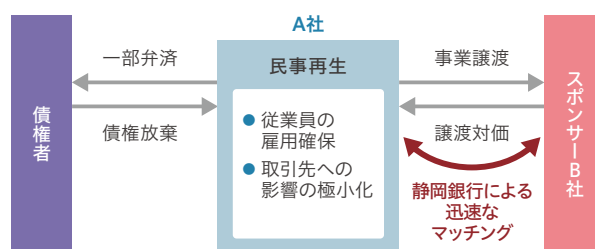
取り組みの背景

建設業者であるA社は、おもに地域の公共工事を受注していましたが、他社との競争激化により受注は減少傾向にありました。こうしたなか、高齢の代表者が亡くなり、子が代表者に就任しましたが、業績は回復せず資金繰りは悪化していきましました。新代表者は、後継者候補がいなかったことから、第三者への事業承継を決断されました。

取り組み内容

A社は資金繰りに窮しており経営破綻の可能性もあったことから、静岡銀行ではスポンサーへの事業譲渡が有効であると判断し、スポンサー選定を実施しました。選定にあたっては静岡銀行グループのネットワークを活かし、2ヵ月で同業者のB社とスポンサー契約を締結することができました。その後、A社は民事再生を申し立てましたが、閑散期の申し

スキーム



立てとしたことで、一般の商取引の債権者への影響を最小限に留め、円滑にB社へ事業を引き継ぐことができました。また、A社の従業員もB社で雇用してもらうことができました。

従業員の雇用やお取引先との商取引など、地域経済の安定を考慮した取り組みの一例です。

お客さまのライフプランのサポート

新たな生活に踏み出すとき、
人生のターニングポイントを迎えたとき、
それぞれが思い描くライフプランにあわせて
お客さまをサポートします。



いつまでも変わらないお付き合いを目指して

お客さま一人ひとりに合わせた最適なお提案

就職、結婚、出産、マイホームの取得など、お客さまのライフイベントにおける資金のニーズに幅広くお応えするために、さまざまな商品・サービスのラインアップの充実に努め、お客さま一人ひとりのライフプランに合わせたご提案を行っています。

預金商品

静岡銀行では、預金を「すべてのお取引の基本」と位置づけ、商品ラインアップの充実と、サービスの向上に努めています。

個人のお客さまには、預金口座開設と同時に、一度の記入で複数の商品の申し込みが可能な「ワンライティング申込書」を用意しています。就職にあたって新しく給与振込用の口座を

開設いただくときに、インターネットバンキングやクレジットカードも手間なく簡単にお申し込みいただけます。

また、店舗の営業時間中にご来店が難しいお客さまや、静岡銀行の店舗が近隣にない地域にお住まいの方には、スマートフォンやパソコンでホームページから口座開設のお申し込みをいただくことも可能です。

保険・資産運用商品

円貨預金に加え、国債、投資信託、個人年金保険、一時払終身保険、平準払保険、医療・がん保険、外貨預金、iDeCo（個人型確定拠出年金）、NISA（少額投資非課税制度）など、幅広い商品をご用意しています。



また、ほけんの窓口グループ株式会社との提携店舗「ほけんの窓口@しずぎん」には、生命保険の専門スタッフであるライフパートナーを配置し、保障性生活保険に関する各種ご相談に対応するとともに、ライフプランシミュレーションなどの各種サービスをご用意しています。

証券商品に興味のあるお客さまには、投資信託を中心に数多くの金融商品を取りそろえた証券子会社の静岡ティーム証券株式会社をご希望に応じて紹介するなど、グループ会社の機能も活用し、お客さまに最適なポートフォリオをご提案しています。

豊かなセカンドライフの実現に向けたサポート

お客さまが退職後も豊かなセカンドライフを楽しんでいただけるよう、さまざまなサポートに取り組んでいます。

定期預金「年金プラン」 「退職金プラン」「相続定期」

年金や退職金をお受け取りのお客さまには「年金プラン」「退職金プラン」を、相続により資金を引き継がれたお客さまには「相続定期」を、通常の定期預金よりも高い金利でご案内しています。

しずぎん年金教室

厚生年金や国民年金など、公的年金の仕組みや請求手続きをわかりやすくご説明させていただく「しずぎん年金教室」を開催しています。また、一部の地域では平日のほか、休日にも開催することで、より多くの方々にご参加いただいています。

しずぎんリバースモーゲージ 「人生謳花」

生活資金や医療費への備え、趣味や旅行のためのご資金、老後の豊かな生活を応援するために、ご自宅などの不動産を担保にお借り入れが可能なリバースモーゲージの商品を取り扱っています。

ライフステージに応じた静岡銀行のサービス



グループ会社のご紹介

◎ 静銀ティーエム証券株式会社

主な事業内容
・ 金融商品取引業務

投資信託や債券、株式などの幅広い商品ラインアップや静岡銀行と連携した総合金融サービスの提供により、多様化・高度化するお客様の資産運用ニーズにお応えしています。

店舗のご案内

静岡県内を中心に17の拠点を設けており、静岡銀行との共同店舗を基本的な考え方としています。

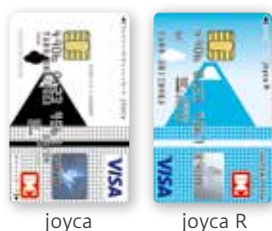
- | | | | |
|----------|------------------|--------------|---------|
| ● 本店営業部 | ● 本店営業部 東静岡証券プラザ | ● 清水支店 | ● 藤枝支店 |
| ● 島田支店 | ● 沼津支店 | ● 富士支店 | ● 三島支店 |
| ● 浜松支店 | ● 掛川支店 | ● 磐田支店 | ● 浜松北支店 |
| ● 浜北中央支店 | ● 横浜支店 | ● 横浜支店 藤沢営業所 | ● 浜松西支店 |

クレジットカード

「しずぎんjoyca (ジョイカ)」 (静岡銀行発行)

クレジットカードとキャッシュカードの機能をあわせ持つ1枚2役の便利なICカードで、2018年3月末の会員数は約51万人に達しています。

また、2018年2月より、計画的なお支払いが可能なりボルピング払い専用クレジットカード「joyca R」の発行を開始。年会費無料・ポイント2倍などお得な特典を付与しています。



特典(joyca、joyca R共通)

- 銀行取引とクレジットカードご利用の両方でポイントが貯まり、通常のポイント交換商品に加えて、預金金利の上乗せなど、銀行ならではの特典をご用意。
- 楽天・アマゾン・ヤフーなどのオンラインショッピングでポイントがお得に貯まる「POINT名人.com」などの提携サービスをご用意。

「えんてつカード」 (静岡セゾンカード発行)

静岡銀行と株式会社クレディセゾンとの共同出資により設立した静岡セゾンカード株式会社は、遠州鉄道株式会社と提携して「えんてつカード」を発行しており、2018年3月末の会員数は約16万人にのびります。

また、2015年11月より、プリペイド機能を追加した「えんてつカード<ポイント&プリペイドカード>」の発行を開始し、2018年3月末の会員数は約13万人になりました。入会審査は不要で、中学生以上の方であればどなたでもご加入いただけます。



「静岡セゾンプラチナ・アメリカン・エクスプレス・カード」 (静岡セゾンカード発行)

富裕層、資産家層を対象とした静岡銀行グループの最上級カード。ポイントは有効期限がない永久不滅ポイントで、一般セゾンカードの2倍のポイントを常時付与します。

空港ラウンジサービスや、ホテル・レストランをご案内するコンシェルジュサービスなど、特典も充実しています。



カードローン

急な出費にともなう資金ニーズにも迅速にお応えするため、限度額の範囲内で繰り返しご利用いただける各種カードローンをとりそろえています。

「セレカ」

最大500万円までお借り入れいただける大型のカードローンで、全国からお申し込みいただけます。インターネットでお手続きが完了でき、初めてのご利用では最大45日間分の利息をキャッシュバックしています。

「しずぎんMePlus (ミープラス)」

静岡銀行のキャッシュカードに、限度額50万円以内の小口カードローン機能を追加できます。

「しずぎんネクストワン」

静岡銀行の住宅ローンをご利用のお客さま限定で、最大500万円までご利用いただける大型のカードローンです。



目的型ローン

「マイカーローン」

自動車の購入・借替のほか、車検、修理、免許取得にもご利用いただけるローンです。最大1,000万円までお借り入れいただけます。

「しずぎん教育ローン(カードタイプ)」

お子さまの在学中は利息だけお支払いいただき、卒業後にご返済を始めることができる教育ローンです。

最大1,000万円までお借り入れが可能で、ATMでお借り入れ、ご返済いただけます。



「しずぎんフリーローン」

使い道は自由で、結婚・旅行・趣味のほか、他社でのお借り入れの返済に幅広くご利用いただけるローンです。

グループ会社のご紹介

◎ 静岡ディーシーカード株式会社

主な事業内容
・クレジットカード業務
・信用保証業務

三菱UFJニコス株式会社とフランチャイズ契約を結び、カード会員・加盟店の皆さまに各種クレジット機能を提供し、利用者の利便性向上と地域の消費活動の活性化に貢献しています。
また、静岡銀行が発行するクレジットカードの保証業務など、静岡銀行グループのカード戦略の一翼を担っています。

◎ 静岡セゾンカード株式会社

主な事業内容
・クレジット・プリペイドカード業務
・信用保証業務

国内で初めて、銀行と流通系カード会社が共同出資して設立した会社です。地域の事業者と生活者をつなぐ「地域共通ポイントプログラム」を通じてエアカードの普及に努め、地域経済の活性化に貢献しています。

※静岡セゾンカード株式会社は持分法適用の関連会社です

住宅関連ローン

しずぎん全疾病保障 奥さまワイド(住宅ローン)

8疾病を含むほぼすべての病気やケガの保障をベースに、「上皮内ガン・皮膚ガン」および「ガン先進医療」の保障も兼ね備えた住宅ローンです。

また、奥さまが女性特有のガンと診断された場合に一時金が支払われるなど、充実した保障内容となっています。

しずぎんアドバンスト 8疾病保障(住宅ローン)

8疾病の保障をベースに、「上皮内ガン・皮膚ガン」および「ガン先進医療」の保障も兼ね備えた住宅ローンです。



固定変動ミックス型 住宅ローン「カスタムFLEX」

お借り入れの全期間にわたり、店頭表示金利から一定幅の割引がある固定・変動ミックス型住宅ローンです。

当初固定金利型住宅ローン 「住宅新時代」

固定金利(期間5年・7年・10年・15年・20年・25年・30年・35年)でスタートし、当初固定金利期間に割引のある固定・変動ミックス型住宅ローンです。

リフォームローン 「リフォーム天国」

無担保で最大1,000万円までご利用いただけるリフォーム専用のローンです。

しずぎんソーラーローン

ご自宅に太陽光発電設備(ソーラーパネル)を設置する個人のお客さま向けのローンで、日照時間補償サービスと災害復旧支援補償サービスをお付けしています。



ローン専門の担当者が「住宅ローン」のご相談にお応えします

ローンセンター20店舗と、ローンデスク(店舗内に設置したローン相談窓口)13カ所で、専門の担当者が、新築の際のお借り入れはもちろん、生活設計のお役に立つ借り替えプランのご提案や、すでにお借り入れいただいているローンの返済額の変更など、さまざまにご相談にお応えしています。

ローンセンター設置場所

- … 土曜日営業
- … 土曜日、日曜日とも営業

(2018年7月1日現在)



【ローンデスク設置店】

本店営業部 東静岡駅支店 焼津南支店
島田東支店 裾野支店 袋井支店
山下支店 湖西支店 名古屋支店
湘南台支店 相模大野支店 新宿支店
橋本支店

TOPICS

「ダイレクトローンセンター」 の設置

平日のご来店が難しい方や、店舗が近隣にない方の利便性を高めるため、静岡銀行の本部内に非対面型のローンセンターとして「ダイレクトローンセンター」を設置しました。

本ローンセンターでは、お客さまのご要望に応じて、住宅ローンやフリーローンなどの受付から契約までを来店せずにお手続きいただくことができます。また、「申し込み後の相談や契約は店頭で」というご要望にもお応えしています。



グループ会社のご紹介

◎ 静銀信用保証株式会社

主な事業内容
・ 信用保証業務

住宅関連資金を中心とした消費者ローンの審査業務や保証業務を取り扱っています。

また、スコアリングによる審査手法を住宅ローンに取り入れ、お客さまの住宅資金ニーズに迅速に対応しています。

◎ 静銀モーゲージサービス株式会社

主な事業内容
・ 銀行担保不動産の調査・評価業務
・ 貸出に関する集中事務業務
・ 債権書類の管理・保管業務

銀行担保不動産の調査・評価および債権書類の集中管理・保管ならびに融資業務センターでの融資事務の集中処理など、銀行グループの融資関連業務を受託しています。

銀行グループの効率化と生産性の向上に向けた融資業務改革の一翼を担っています。

次世代へつなぐ

静岡銀行はお客様の「思い」に寄り添い
さまざまな課題に対する
最適なソリューションを提供し、
お客様とともに「考え」
世代を超えた真のパートナーをめざします。



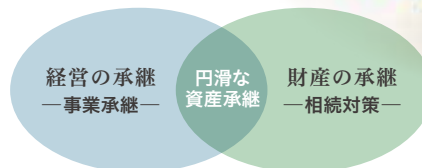
世代を超えたパートナーであり続けるために

ソリューション営業体制

静岡銀行は、お客様の「事業承継」や「相続」に関する課題解決への取り組みを強化するため、法人分野と個人分野に分かれていたコンサルティング機能を統合し、一体となって課題解決支援に取り組んでいます。

これまで培ってきた法人分野と個人分野における専門性をベースに、両分野の専門スタッフや担当者がワンストップで、お客様の「事業承継」や「相続」に関するご相談に多面的かつ総合的な解決策を提案しています。

経営者さまの円滑な資産承継は、
会社の事業承継と個人の相続対策を
一体で準備していくことが大切です。



相続対策・資産承継

お客様が生涯をかけて築いてこられた資産も、先祖から代々引き継ぎ、守り育ててこられた資産も、いずれはご自身の手から離れ、相続という形で相続人に引き継がれます。遺産相続や資産承継は、ご自身の意向に沿ったかたちで円満に行いたいものですが、複雑な権利関係や煩雑な手続きにより、必ずしもスムーズに行われるとは限りません。

静岡銀行では、円滑な相続を希望されるお客様に安心して老後をお過ごしいただくため、相続・贈与に関するさまざまなサービスをご案内しています。主に、遺言書の作成から遺言執行

までをトータルにサポートする遺言信託や、相続手続きを相続人の方々に代わって行う遺産整理業務を提携している信託銀行、信託会社の信託契約代理店としてご紹介しています。

さらに、お客様の資産形成をお手伝いする専門スタッフを静岡県内の東部・中部・西部および首都圏の4拠点に配置し、資産運用にとどまらず、相続や資産承継などのご相談に対応しています。



TOPICS

「しずおか事業承継ファンド」の設立

2018年3月、静岡銀行とグループ会社の静岡キャピタル株式会社、株式会社日本政策投資銀行、DBJ地域投資※が共同で事業承継ファンドを設立しました。このファンドはお取引先の事業承継における資本面の課題解決策を提供することを目的としており、円滑な事業承継のサポートを行い、地域経済の活性化に取り組んでいます。

※日本政策投資銀行の100%出資子会社

事業承継支援



グループ会社の静岡経営コンサルティング株式会社、静岡キャピタル株式会社に加え、税理士法人、弁護士事務所などと連携し、資産承継や資本政策に関するお客さまの課題解決を支援しているほか、セミナーの開催による情報提供、次世代経営者塾「Shizuginship」を通じた若手経営者・後継者の育成にも力を入れています。

次世代経営者塾「Shizuginship」

次世代経営者塾「Shizuginship」は、次世代を担う経営者・後継者の皆さまに“研鑽”と“交流”の「場」を提供する会員制サービスとして、2007年4月に発足しました。

セミナー、ゼミナール、視察など各種イベントを開催しているほか、会員専用ホームページを通じてさまざまな情報を提供するなど、会員の皆さまの事業発展に向けた活動を展開しています。

2017年度の主な活動

全体フォーラム〈基調講演+交流会〉



テーマ

中国をめぐる内外情勢 ～内政と国際関係～

講師

防衛大学校長 國分良成 氏

特別セミナー〈基調講演〉

テーマ

夢持ち続け日々精進

講師

株式会社 A and Live
代表取締役 高田明 氏
(株式会社ジャパネットたかた創業者)



セミナー

各界の第一人者の講話から“気づき”を得る講演会

テーマ

AIがもたらす未来
～人工知能の現在とこれからの社会～

講師

東京大学薬学部 教授
池谷裕二 氏



ゼミナール

テーマに沿って講師と双方向で深く学ぶ勉強会

● エグゼクティブ・ビジネス講座

静岡大学の教授陣から「経営戦略エッセンス」「経営管理エッセンス」「マーケティング・マネジメント」「リーダーシップ」についてグループワークを通じて学ぶ4日間の集中講座。



● セールスハンドリング実践講座

「セールス表現力・構成力」「コーチング実践力」「経営課題解決力」について、演習を中心に体得する講座。

視察・体験会

「ベトナム・スタディーツアー」

活気あふれるベトナムをShizuginshipならではの企画で体験し、アジアビジネスの要諦を効率よくかつ実践的に学び、見識を高めるスタディーツアー。



会員数	
790社、1,167名 (2018年3月末現在)	
参加者数	
2017年度は77回のイベントを開催、のべ1,650名の会員が参加	
活動実績	
● 全体フォーラム	1回
● 特別セミナー	3回
● セミナー	14回
● ゼミナール	58回 (34講座)
● 視察・体験会	1回

お客さまとの新たな接点

静岡銀行では、お客さまが時間と場所にとらわれずに
さまざまなお取引をいただけるよう、
インターネットを中心とした非対面チャネルの拡充に
取り組んでいます。



いつでも、どこでも、かんたん・便利なお取引を

インターネット支店

インターネットの普及とお客さまのライフスタイルの変化に
対応するため、2007年7月にインターネット支店（WebWallet
（ウェブウォレット））を開設し、魅力的な商品、サービスの提供に
取り組んでいます。

インターネット支店では、特別金利の定期預金をはじめとして
さまざまなキャンペーンを展開し、全国から多くのお客さまに
ご利用いただいています。

口座数は20万口座を超え、総預金残高は5,023億円となり
ました。2014年11月からローン商品も幅広く取り扱い始めた
ことから、総貸出金残高は251億円となりました。

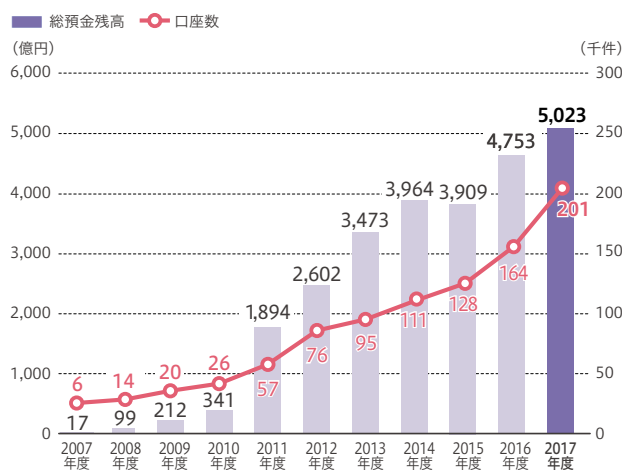
また、口座開設やローン申し込み
のペーパーレス化や投資信託取引
のオンライン化など、より便利で
身近にお使いいただけるよう機能
の改善・拡張を行っています。

今後も、全国からお取引いただ
けるチャネルとして、その機能を
一層高め、より多くの方にご利用
いただける支店を目指します。



しずぎん インターネット支店 WebWallet

口座数と総預金残高の推移



TOPICS

インターネット支店の「デザインカードサービス」

【サービス概要】

「持ちたいカードを持とう」をコンセプトに、約50種類の中から好きなデザインを選ぶ
「えらべるデザイン」、自分で撮ったデジタル写真からデザインできる「つくれるデザイン」
から、お好みのデザインのキャッシュカードをお選びいただけるサービスです。



えらべるデザイン

つくれるデザイン

しずぎんネット投信

静岡銀行では、お客さまの資産運用や、若年層をはじめとした資産形成ニーズに対応するため、スマートフォンやパソコンから投資信託のお取引がいただける「しずぎんネット投信」を提供しています。

本サービスは、店頭での取扱銘柄に加え、購入時の手数料がかからない銘柄や、信託報酬率の低い銘柄などネット専用商品を多数取りそろえ、千円からの少額投資でご利用いただけます。

また、静岡銀行ホームページの投資信託専用サイトでは、お客さまの資産形成のお役に立つ銘柄情報や取引方法などを、わかりやすくご案内しています。

静岡銀行では、「NISA」をはじめ、2018年1月より制度がスタートした「つみたてNISA」もお取引いただけます。さらに、2017年9月より非課税口座（NISA・つみたてNISA）の開設や投資信託のお取引を、すべてインターネットでお手続きいただけるようになりました。

今後も、お客さまにご利用いただきやすい環境を提供するため、取引機能やサービスの改良・拡張に取り組めます。



しずぎんネット投信 サービス概要

ご利用対象者	しずぎんダイレクトまたはインターネット支店のご契約者で投信口座を保有されている満20歳以上の個人のお客さま	
取引時間	投信取引（購入・換金等）	[当日取引] 7時～15時 [翌営業日取引] 15時～23時50分
	各種照会	7時～23時50分

※一部商品によっては購入・換金の締め切り時間が異なります
※土・日・祝日・12/31～1/3のお取引は翌営業日扱いとなります

投資信託専用サイト

静岡銀行のホームページ内に掲載している投資信託専用サイトは、日々のマーケット情報や販売ランキング、解説動画などお客さまの資産形成にお役立ちいただける情報を多数提供しています。 URL ● http://www.shizuokabank.co.jp/personal/save/investment_trust/

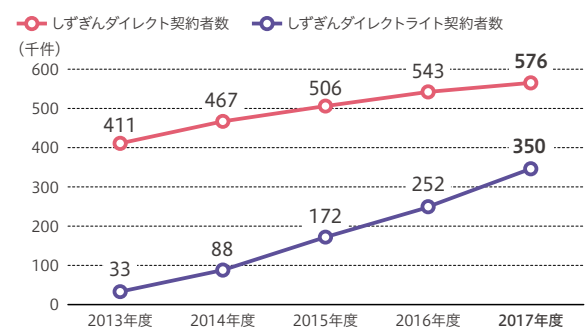
しずぎんダイレクト

銀行の営業時間中にご来店が難しいお客さまに、パソコンやスマートフォン、携帯電話から口座残高照会や振込などのお取引が可能な「しずぎんダイレクトバンキングサービス」を提供しています。

2016年9月には、「毎月おまかせ振込」サービスの取り扱いも開始し、指定された振込先に毎月決まった金額を自動的に送金することが可能となりました。

また、残高と入出金明細の照会だけしたいというお客さまには「しずぎんダイレクトライト」も提供しています。普通預金口座のキャッシュカードをお持ちの方ならどなたでもご利用いただけます。

しずぎんダイレクト・しずぎんダイレクトライト契約者数の推移



インターネット支店の「宝くじ付き定期預金」

預金の金利に加えて、「ジャンボ宝くじ」が年3回もらえる定期預金です。

【利用対象者】しずぎんインターネット支店に口座をお持ちの方

※詳細はインターネット支店のホームページをご確認ください



期間	3年
金額	150万円以上 (150万円単位)
宝くじの進呈 (150万円あたり)	ドリームジャンボ 5枚 サマージャンボ 5枚 年末ジャンボ 5枚

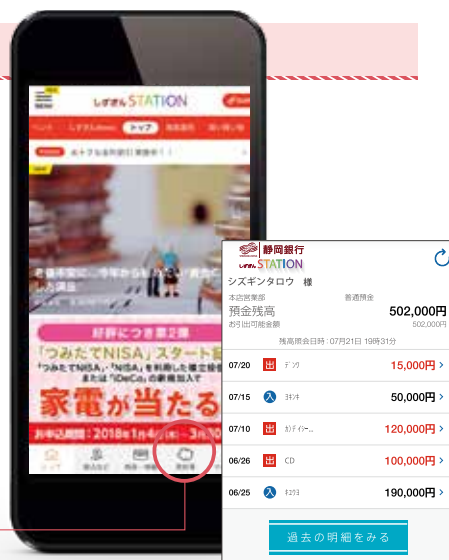
しずぎんSTATION

「てのひらに、しずぎん!」をコンセプトとして、普通預金口座のキャッシュカードをお持ちの個人のお客さま向けに、口座の残高や入出金をご確認いただける静岡銀行公式スマートフォンアプリ「しずぎんSTATION」を提供しています。

2018年1月には、機能を大幅にリニューアルし、従来の「残高確認」等の基本機能に加え、日々の生活の中でお金を賢く使いこなすための情報の配信機能などを追加しました。また、アプリ限定の特典として、2018年3月から6月まで

の期間限定で、静岡県や神奈川県のレストラン・スイーツクーポンを提供するキャンペーン「しずぎんSTATIONプレミアムクーポン」を実施したほか、ローンの金利割引などのサービスも提供しています。

[家計簿ボタン]から
Money Forward for 静岡銀行
に連携



マネーフォワード for 静岡銀行

「マネーフォワード for 静岡銀行」は、株式会社マネーフォワードが2016年4月に提供を開始した、静岡銀行のお客さま向け自動家計簿・資産管理サービスです。口座残高や入出金明細をワンタップで確認でき、残高が更新された際は自動でお知らせします。

静岡銀行以外の金融機関にも対応していますので、複数の銀行口座やクレジットカードの利用状況をスマートフォンでまとめてご確認ください。また、クレジットカードの利用明細等から、自動で家計簿を作成する機能も備えており、より便利にお使いいただけます。

クレジットカードの登録で

◎自動家計簿で手間いらず

お買いものやレストランでのお食事代金をクレジットカードで支払うと、自動で家計簿を作成します。

◎お知らせ機能で入金忘れを防止

クレジットカードの引き落とし金額を事前にメールでお知らせします。



銀行口座の登録で

◎いろいろな口座の入出金をいつでも把握

銀行口座の登録はいくつでも可能です。給与のお振込みや家賃の引き落としなど、複数の口座の動きをスマートフォンでご確認いただけます。

◎使いすぎがひと目でわかる

グラフ表示機能で、先月の家計と簡単に比較でき、出費の多い項目が一目でわかります。



ホームページ

ホームページでは、取扱商品・サービス、キャンペーン情報をはじめ、店舗や手数料などの基本情報、静岡銀行グループのニュースリリースや財務情報などを提供しています。また、各種商品の資料請求や消費者ローンの仮審査も受け付けています。

2018年3月、ホームページをリニューアルし、静岡銀行のイメージカラー（ノーブルレッド）を基調として、わかりやすいアイコンの採用やボタンの配置により、お客さまが操作しやすいレイアウトになりました。



ご自宅などからご利用いただける個人のお客さま向けの取引サービスの案内

	☎ 電話						✉ 郵送	📱 スマートフォン				💻 パソコン		📞 携帯電話							
	総合照会 サポーターセンター	ダイレクト サービス	しずぎんダイレクト テレホンバンク サービス	年金相談	投資信託デスク	クレジット センター	しずぎん joyca インターネット支店	メールオーダー サービス	インターネット	ホームページ	D C Web サービス	しずぎん joyca ライト	しずぎんダイレクト バンクネット サービス	しずぎんダイレクト ホームページ	インターネット支店 バンクネット	インターネット支店 バンクネット	しずぎんダイレクト ライト	モバイルバンク サービス	しずぎんダイレクト	インターネット支店	
アクセス	0543442026 [携帯スマホ] 01202286039	01202286039 [携帯スマホ]	専用フリーダイヤル および 専用一般ダイヤル	01205440552 [携帯スマホ不可]	0120104813 [携帯スマホ] 0543442039	0120540054 [携帯スマホ] 0543448868	0120720312 [携帯スマホ] 0120720312	インターネット ホームページで請求できます	インターネット	ホームページ	http://www.shizuokabank.co.jp/	http://www.shizuokabank.co.jp/	http://www.shizuokabank.co.jp/	http://www.shizuokabank.co.jp/	http://www.shizuokabank.co.jp/	http://www.shizuokabank.co.jp/	http://www.shizuokabank.co.jp/	http://www.shizuokabank.co.jp/	http://www.shizuokabank.co.jp/	http://www.shizuokabank.co.jp/	http://www.shizuokabank.co.jp/
ご契約	不要	必要	必要	不要	不要	不要	不要	不要	不要	必要	必要	必要	必要	不要	必要	必要	必要	必要	必要	必要	
ご利用時間	平日 9:00~20:00	平日 9:00~20:00	平日 9:00~20:00	月・木 10:00~16:00	平日 9:00~17:00	平日 9:00~17:00	平日 9:00~17:00	24時間	24時間 (注1)	0:30~24:00 (注1)	24時間 (注1)	24時間 (注1)	24時間	24時間 (注1)	0:30~24:00 (注1)	24時間 (注1)	24時間 (注1)	24時間 (注1)	24時間 (注1)		
手数料	無料																				
商品・サービスのご照会	○	○			○ 投資信託	○ クレジットカード	○		○					○							
ご相談	○			○ 年金	○ 投資信託	○ クレジットカード	○														
資料請求	○	○				○ クレジットカード	○		○					○							
照会サービス	残高照会・ 入出金明細照会					○ クレジットカード	○		○ クレジットカード	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
	金利・外国為替相場照会	○	○						○					○							
お取引	総合口座開設							○	○					○							
	振込・振替		○											○	○			○	○	○	
	定期預金預け入れ・ 解約		○											○ (総合口座 定期預金のみ)	○ (総合口座 定期預金のみ)			○ (預け入れ のみ)	○ (預け入れ のみ)	○	
	積立預金の預け入れ・ 払戻し		○											○	○						
	投資信託購入・解約など		○ (注2)											○ (注5)	○ (注5)						
	国債購入・解約など		○ (注3)																		
	外貨預金口座 開設・入出金など		○ (注4)											○ (注6)	○						
	返済入金						○ クレジットカード							○ (カードローン)	○						
各種手続き	しずぎんダイレクトの 申し込み							○	○		○										
	住宅ローン 審査申し込み、契約							○	○					○							
	フリーローン、セカ、ミープラス 審査申し込み、契約							○	○												
	その他ローン審査申し込み							○ (注7)	○ (注7)					○							
	住所変更(注8)		○					○					○ (注9)	○	○						
	クレジット カード しずぎん joyca	joyca 申し込み							○	○					○						
ETCカード 申し込み								○						○							
支払方法 変更								○ (注10)						○ (注10)							
利用可能枠 変更								○ (注11)						○ (注11)							
その他	ローンシミュレーション							○					○								

*平日とは銀行窓口の営業日をいいます。曜日の表示のあるものは、祝祭日を除きます
(注1) 定期メンテナンスまたは緊急メンテナンスのためサービスを休止させていただくことがあります / (注2) ご利用時間は9:00~15:00(残高などのご照会は9:00~17:00)となります / (注3) ご利用時間は9:30~15:00(残高などのご照会は9:00~17:00)となります / (注4) ご利用時間は10:15~15:00(残高などのご照会は9:00~15:00)となります / (注5) ご利用時間は7:00~23:50となります(ご利用内容により異なりますので、詳しくはホームページでご確認ください) / (注6) 外貨定期預金の中途解約など、一部お取り扱いできない取引があります / (注7) 仮審査の受付分につきましては、後日、本申し込み手続きのため、営業店へのご本人の来店が必要となります / (注8) お取引内容によっては、お取り扱いできない場合があります / (注9) パソコンのみのお取り扱いとなります / (注10) ご利用内容により、受付可能期間等が異なります / (注11) ショッピング限度・キャッシング限度の増枠の場合は審査があります